

国際ロータリー第2780地区

横須賀北ロータリークラブ週報



2024～2025年度

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 かながわ信用金庫追浜支店3階 横須賀市追浜本町1-28

TEL 046 (866) 1515

事務所 鈴木ハイツ2F 横須賀市追浜町3-22-202

TEL・FAX 046 (866) 1801

URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>

E-mail: info@yokosukakita-rc.jp



会 長 佐々木佑倫 副 会 長 福嶋 義信

幹 事 高田 源太 会報委員長 竹永 薫

第2925回 2024年11月12日『火曜日』横須賀北RC

点 鐘

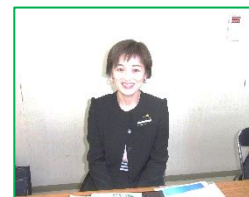
合 唱

司 会

ゲスト

ビジター

「我らの生業」
佐々木 佑倫 会長
財団資金推進委員会
委員長 富岡 弘文 様
出雲南ロータリークラブ
柳楽 小百合 様



誕生日祝い

入会記念日のお祝い

「出席報告」

(本日) 11月12日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ ^o	計	修正出席率
20名	20名	10名	50.00%	6名	16名	80.00%

(前々回) 10月15日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ ^o	計	修正出席率
20名	20名	8名	25.00%	6名	14名	70.00%

「メーキャップされた会員」

「ニコニコBOX」

富岡 弘文様 (大和ロータークラブ)

地区財団推進委員会委員長の富岡です。本日はわかりやすいお話ができればと願っております。どうぞ宜しくお願い致します。

柳楽小百合様 (出雲南ロータークラブ)

本日は例会に参加させて頂き誠に有難うございます。昨年7月以来2度目のメイクアップとなります。大変恐縮ではありますが本日演奏会のご案内をさせて頂けたらと思います。どうぞ宜しくお願い致します

三役

本日は財団資金推進委員会委員長富岡弘文様、遠方よりお越し頂き誠に有難うございます。また出雲南ロータークラブより柳楽小百合様ようこそおいで下さいました。お久しぶりです。お変わりありませんか？皆様、本日も宜しくお願い致します

竹永 薫会員

本日は財団資金推進委員会より富岡委員長 そして出雲南ロータークラブ柳楽様ようこそ。

鶴山 亮会員

財団資金推進委員会委員長富岡弘文様本日のスピーチ宜しくお願い致します。出雲南ロータークラブ柳楽小百合様神有月の国からようこそおいで頂きました

前川永久会員

財団資金推進委員会富岡委員長、スピーチ宜しくお願い致します柳楽様ようこそおいで下さいました。

小出純子会員

財団資金推進委員会富岡委員長、スピーチ宜しくお願い致します柳楽様ようこそおいで下さいました

ニコニコBOXの合計は10,000円(累計166,000円)

財団BOXの合計は6,000円(累計26,000円)

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します

「会長あいさつ」

- ・本日はローター財団月間として地区財団推進委員会より富岡弘文様をお迎えしてお話を伺います。財団についての詳細なお話を宜しくお願い致します
- 又、昨年もおいで頂いた出雲南ロータークラブより柳楽小百合様にご出席頂いております。宜しくお願い致します

「幹事報告」

◎ガバナー事務所より

①米山学友会主催「国際交流会・忘年会」のご案内

日 時：12月7日(土) 8:30 集合(奨学生・学友 料理準備の為)

13:30 受付(カウンセラー・その他ロータリアン)

開催場所：二宮町町民センター

②新会員の集い開催のご案内（対象者に案内配布）

日時：2025年2月11日（火・祝）13：30～18：30

場所：藤沢パーク多目的ホール

参加費：8000円

対象者：2022年7月以降入会の会員

③クラブ公共イメージ委員会・地区公共イメージ委員会合同委員会開催

日時：12月10日（火）17：00～19：00

場所：第一相澤ビル8F会議室

◎RI日本事務局より11月のローターレイトは1ドル153円（現行142円）です

◎次週例会は振替移動例会の為 本日財団BOXを廻します。ご協力宜しくお願い致します

【出雲南ロータークラブ 柳楽 小百合 様】

・昨年7月11日の例会にお邪魔いたしました。有り難うございました。今回もコンサートのお知らせに伺いました
宜しくお願い致します

新春コンサート

日時：2025年1月4日（土）14：00開演

場所：横浜みなとみらいホール 小ホール



「スピーチ」

「2024-25 ローター財団卓話」

地区ローター財団委員会

財団資金推進委員長 富岡 弘文 様



本日の卓話では、入会して日の浅い方にローター財団について知って頂くことがメインですが、ベテランの方にも「なるほど」と思ってもらえるものがあればと存じます。

1905年に4名のメンバーで誕生したロータークラブ。創設の背景には発達する産業と経済取引の陰で商業道德の欠如が目立つことに対し、互いに信頼できる仲間同士で公正な取引を行い、信頼できる友人を増やしたいという想いがありました。そこで重要なのがメンバーは職業倫理を維持し、職業を通して社会に貢献すること。職業奉仕がローターの最大の特徴と言えるところでしょう。会員間の相互扶助で始まったローターは、やがて会員が力を合わせて社会奉仕活動等に取り組むものに発展しました。

活動主体であるクラブとは別に、資金管理を行う財団を作ったところに特徴があります。ローター財団により「世界で良いことをする」という規模を実現し、資

金面でローターを永遠のものとししました。

ところでローター以外では、外部の人に対してパーティーやイベントのチケットを販売するような資金集め自体を目的とする団体もあるようです。一方、我々の奉仕活動は会員の寄付が財源です。クラブは様々な奉仕活動を行いますが、その基盤は会員の寄付です。言い換えればローターでの寄付とは、それ自体が奉仕活動参加の第一歩です。これは例会ごとに行われるスマイルも同じです。

歴代ガバナーが掲げる、財団年次寄付 200ドルの目標は他の地区より 50ドル多いのですが、補助金の活用が活発だったり、世界で数か所しかない平和フェローが国際基督教大学にあり、他の地区より交流が深いなどの背景が考えられます。

新会員の方は、寄付について米山寄付 2 万円、財団 3 万円、ホリホに 6 千円と言われたら驚くかと思えます。寄付ですから任意です。しかし無理のない範囲でも寄付と言う奉仕活動へ参加してローターの誇りを共有して頂きたいです。

米山も財団も、寄付する方に感謝を表す認証（表彰）の制度を用意しています。財団はクラブへの認証も豊富です。すべての会員が 100ドル以上を寄付することが要件のものもあります。

私の願いは、すべての会員が年次基金へ 25 ドル以上を寄付することが要件の 100%「Every Rotarian, Every Year」クラブ この認証を多くのクラブが達成してくれることです。それぞれの事情に応じて、全員で奉仕をしたいものです。

個人の認証としてはポール・ハリス・フェローが有名ですが、年次基金に毎年 100 ドルを寄付するという「財団の友」と言う認証があります。財団ハートブックで勉強していたら「ステッカー支給」とありました。しかしパストガバナーの方々に尋ねても誰も見たことが無いとのこと。調べたら日本ローター事務局にもなく、海外から取り寄せることとしました。

ご自身のこれまでの寄付実績などは、マイローターの個人プロフィールで確認できます。励みにして頂けたらと存じます。

資金推進のアイデアを紹介します。

集まった寄付の活用内容、特に人を育てる活動を中心に身近な事例を写真で紹介し、最後にホリホ撲滅活動への誇りを呼び起こす動画を見て頂きます。

